

学習課題（小学校3年生）



【国語】計画を立てて少しずつ取り組んでいきましょう。

＜勉強すること＞

◆「漢字の広場2」（教科書46ページ）にとりくみます。

たから物をさがしに出かけた、男の子のお話を取組シートやノートに書きましょう。「そこで」や「けれども」などの文と文をつなげる言葉を使って書いてみましょう。

①46ページのやじるしにそって、お話を書いています。

※「そこで」や「けれども」は、絵と絵のつながりを考えてつかってみましょう。（それぞれ1回は、つかってみましょう。）

※教科書の＜れい＞をさんこうにして、文を作りましょう。

※46ページにのっている言葉をすべてつかいましょう。

※46ページに出ていることばを、一つの文に二ついじょうつかって書くこともできます。

＜れい＞まなぶくんは、たから物のある場所がかかれた地図を見つけました。そこで、ぼうけんに行くことにしました。

②文が書きおわったら、書いた文を読んでみましょう。

◆教科書45ページの漢字をノートに練習します。

①153～154ページで書き順をかくにんしましょう。

②出てきた漢字を使って文や文しょうを書いてみましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・このページに出てくる漢字は、2年生までに習った漢字となります。正しく書けている場合は、それを認めてあげてください。
- ・「そこで」「けれども」以外の接続詞を使って書いていた時は、大いに認めてあげてください。
- ・お子さんが学習した様子を後から確認する場合は、ノート等を見て、「漢字が正しく書けているね。」「つなぎ言葉(接続詞)を上手に使って書くことができているね。」など、具体的に頑張りを認めてあげてください。

【社会】

＜勉強すること＞

◆「札幌市の土地のようす」について、教科書（20～21 ページ）や地図帳、しりょうなどを参考に、ノートや取組シートにまとめましょう。

(1) しりょう「札幌市の土地のようす」をあらわした地図では、大きく緑色  と茶色  の2色に分かれています。それぞれの色は、どのような土地をあらわしていますか。

(2) しりょう「札幌市の土地のようす」を見て、あなたが住んでいる区は、どのような土地の様子といえますか。

※「私の住んでいる～区は、～な土地が多いです。」などのように書いてみましょう。

(3) しりょうや学校で使っているふくどく本などを見て、「札幌市の土地のようす」についてしらべて、気づいたことを2つ以上書こう。

※札幌市の（北/南/西/東）の方は、～な土地がつづいています。
～区や～区には、～が多い。などのように書いてみましょう。

◆「地図のやくそく(2)」(地図帳12 ページ)を見て、取組シートやノートにまとめよう。

(1) つぎの場所の地図記号を調べて、書いてみよう。

①神社 ②寺院(寺) ③市役所 ④図書館 ⑤温泉

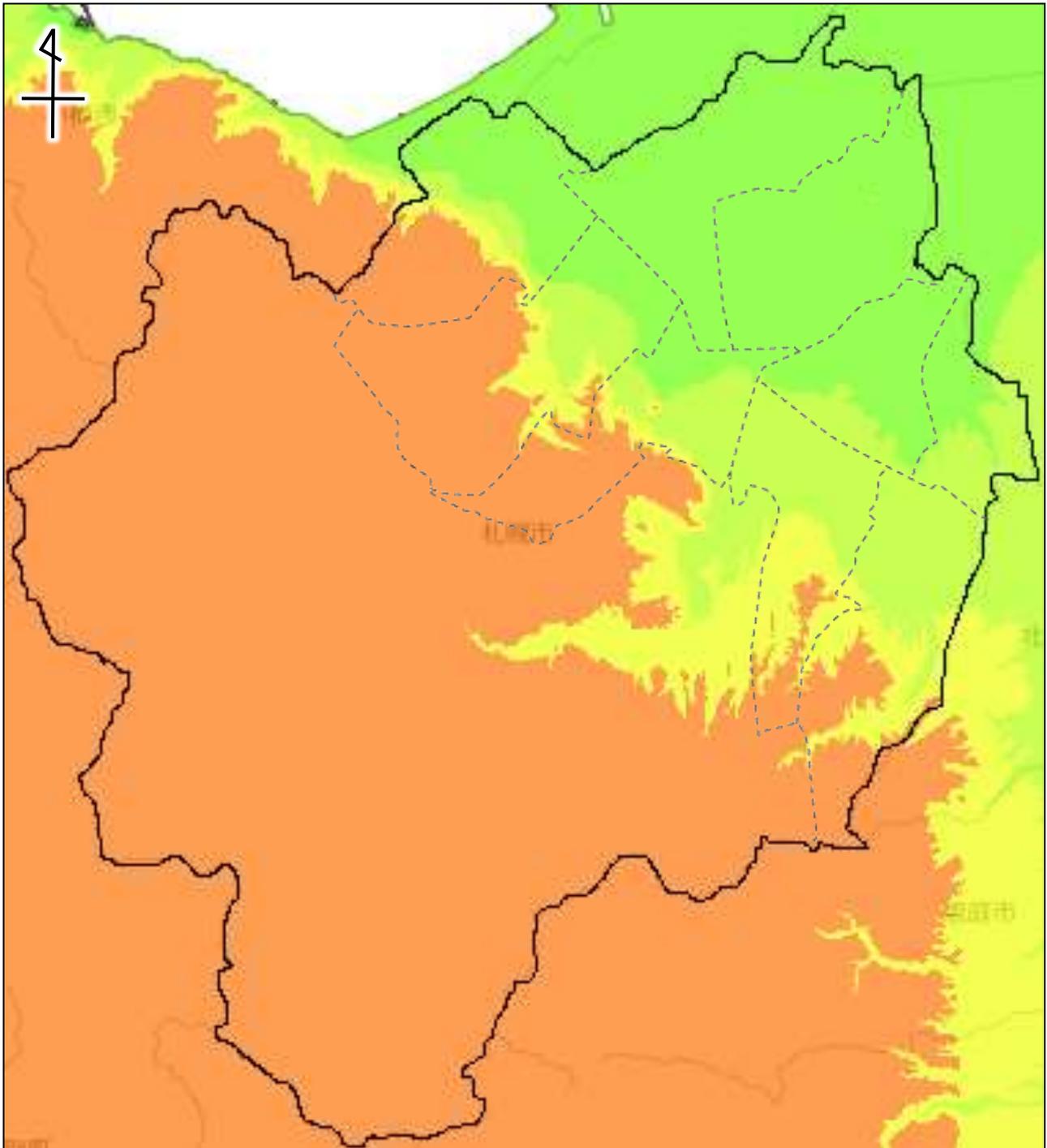
※何も見ないで書けるようになったらすごいですね。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

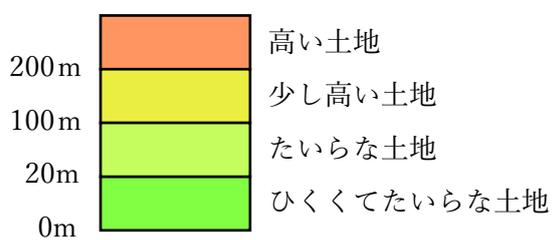
- ・小学校3年生の社会科では、自分たちの住む札幌市のことについて学習します。教科書や地図帳に加え、学校で使っている副読本などがあれば、活用して学習を進めるようにしてください。
- ・低い土地はどのように利用されているかなど聞くことで、札幌の土地の様子と土地利用を関連付けて考えることができるようになります。
- ・可能であれば、親子で地図記号をクイズにして答え合うと、子どもは楽しみながら地図記号を覚えることができます。

※地図帳P11、P106のQRコードも、可能であればぜひ御活用ください。

【社会】しりょう「札幌市の土地のようす」



<土地の高さ>



【算数】

「※」は学習するときのアドバイスです。

＜勉強すること＞

◆ 3つの数のかけ算（教科書18ページ）

$2 \times 3 = 6$ だよね。

では、 $2 \times 3 \times 4 =$

いくつになると思う？

あれ？ 今までは2つの数のかけ算だったけど…
3つの数のかけ算もできるのかな？

1こ50円のドーナツが、1箱に4こずつ入っています。
2箱では、何円になるでしょうか？

2つの箱に、問題文のようにドーナツの絵をかいてみよう。

※算数で図をかくときは、かんたんなものでいいよ！

※1箱には、いくつドーナツが入っているかな？

どんな式になるかな？
もし出せるなら、
答えも出してみよう。

※1箱には50円のドーナツ
が4つ入っているね。
4こが2箱あるから…。

はこ
箱

はこ
箱

※「50円」はどこに
書くといいかな？

自分の考え

式

答え _____ 円



2人の考えのちがいは何かな？
自分の考えににているのはどちらかな？

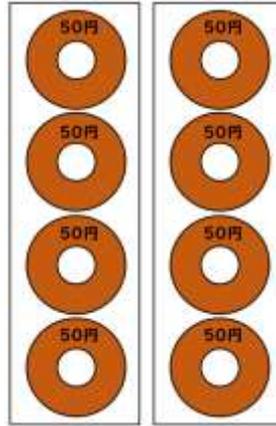
はるさん

$$50 \times 4 = 200$$

$$200 \times 2 = 400$$

答え 400円

.....を
先に計算しているよ！



ゆきさん

$$4 \times 2 = 8$$

$$50 \times 8 = 200$$

答え 400円

.....を
先に計算しているよ！

2人の式を、それぞれ1つの式に表してみよう。

$$\square \times \square \times 2 = 400$$

$$50 \times (\square \times \square) = 400$$

※ () は「先に計算する」といういみだね。

かけ算では、前からじゅんにかけても、後の2つを先にかけても、
答えは同じになるんだね。

算数のことばで「^{けっごう}結合のきまり」といいます。

$$50 \times 4 \times 2 = 50 \times (4 \times 2)$$

<「 $50 \times 4 \times 2$ 」と「 $50 \times (4 \times 2)$ 」のかけるじゅんばんのちがいをせつ明しよう>

.....

.....

3つの数でもかけ算は…（ できる ・ できない ）

どちらかに○を
つけよう。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

◆3つの数のかけ算（教科書 P18）

- ・「 $\bigcirc \times \triangle \times \square$ 」のように、3つ口のかけ算に子どもが初めてふれる場面です。問題を読んでも、問題場面の理解が難しいことも多いと思います。簡単な図をかくことが、問題の意味を捉える助けとなり、式を立てる力を高めます。
- ・「結合」という言葉は難しい言葉です。ここでは、「計算の順番を変えても、かけ算は答えが同じなんだ！」ということ子どもが捉えられることが大切です。

【理科】

＜勉強^{べんきょう}すること＞

◆教科書「チョウを育てよう」（教科書 22～24 ページ）のモンシロチョウの写真をみて、気付いたことを書きましょう。

○花畑をとんでいるモンシロチョウとキャベツ畑をとんでいるモンシロチョウは、それぞれ何をしているかを、取組シートやノートに書きましょう。

※細かいところもよく見てみましょう。何があるかな。

【動画を参考にみるのもよいでしょう】

NHK for School「モンシロチョウの口」

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005300082_00000&p=box



NHK for School「モンシロチョウがキャベツ畑にいるのはなぜ？」

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005301719_00000&p=box

◆教科書「キャベツ畑のようす」（教科書 25 ページ）のキャベツの葉に見られる黄色いつぶの写真をみて、観察カードを書きましょう。

○黄色いつぶの様子を、取組シートやノートに書きましょう。

※色や形、大きさは、どのようになっているかな。

【動画を参考にみるのもよいでしょう】

NHK for School「長いつぶをじっくり見てみると？」

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005301646_00000&p=box



＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習では、モンシロチョウの様子の違いやたまごの存在に気付くことを大切にしています。
- ・「モンシロチョウはどこにいるかな」「モンシロチョウは何をしているかな」「黄色いつぶを見つけられるかな」など、モンシロチョウの様子に関心をもてるよう声をかけてあげてください。

【体育】

けがをしないよう、まわりをよくたしかめて取り組みましょう。道具を使うときは、かたい物や割れる物は使わず、安全に行いましょう。

＜学習内容＞

※動画を見られる場合は、右のQRコードを使ってください。

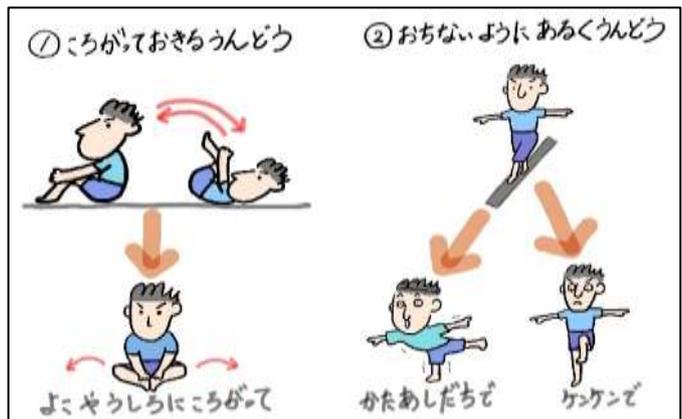


◆「体のバランスをとる運動」に取り組みましょう。

(1) ①の「転がって起き上がる運動」と②の「新聞紙などの上を落ちないように歩く運動」にチャレンジしてみましょう。

(2) 姿勢を変えてチャレンジしてみましょう。

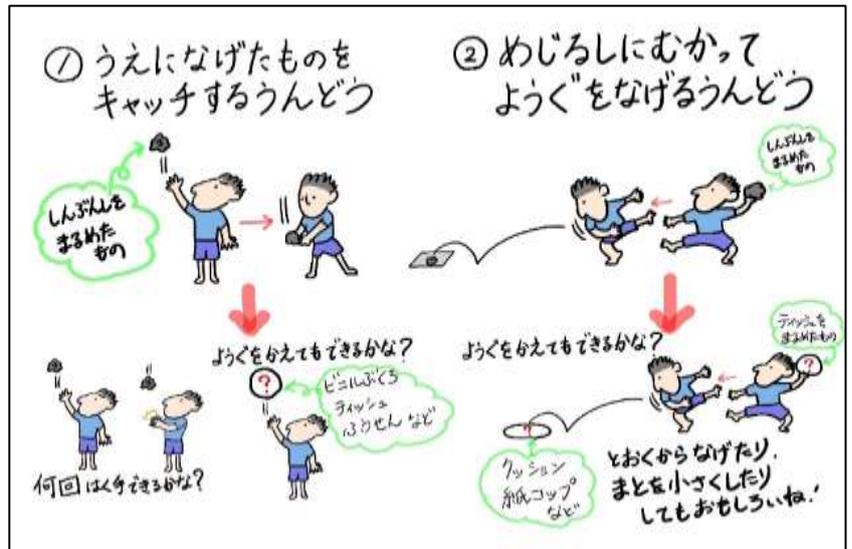
(3) ほかの姿勢も考えて、チャレンジしてみましょう。



◆「用具を操作する運動」に取り組みましょう。

(1) ①の「上に投げたものをキャッチする運動」と、②の「目印に向かって用具をなげる運動」にチャレンジしてみましょう。

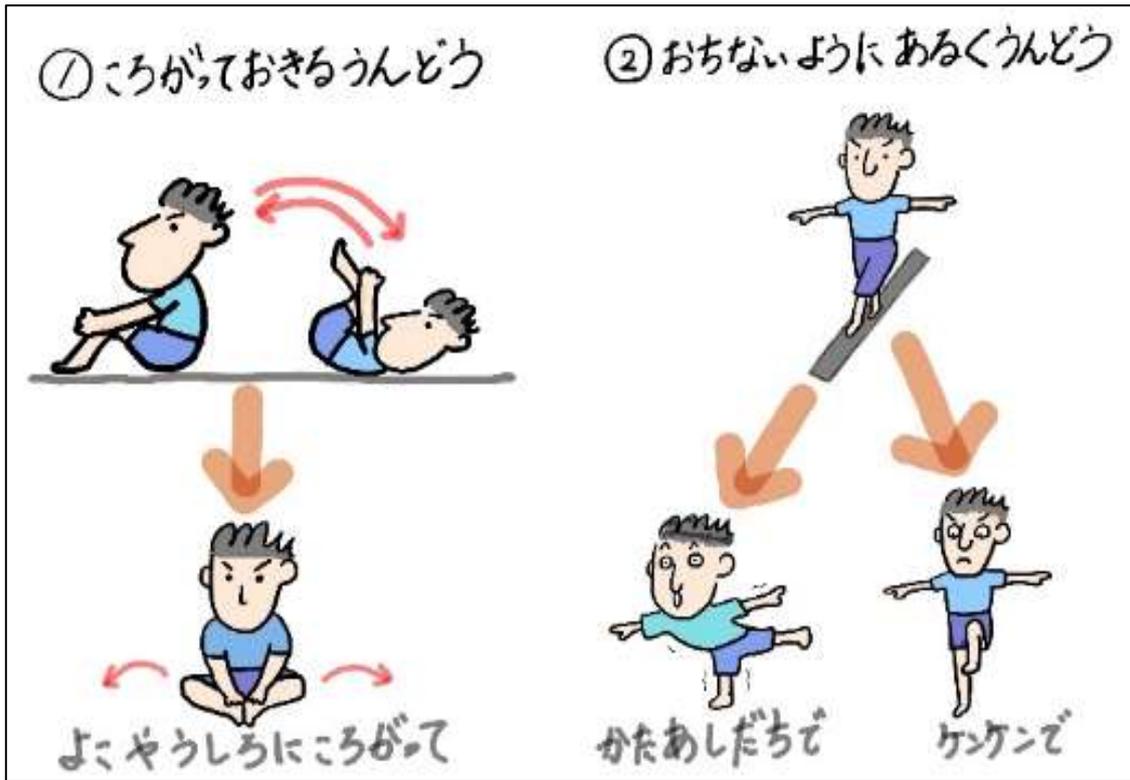
(2) 使う用具をかえり、いろいろな動きを加えたりして工夫してみましょう。



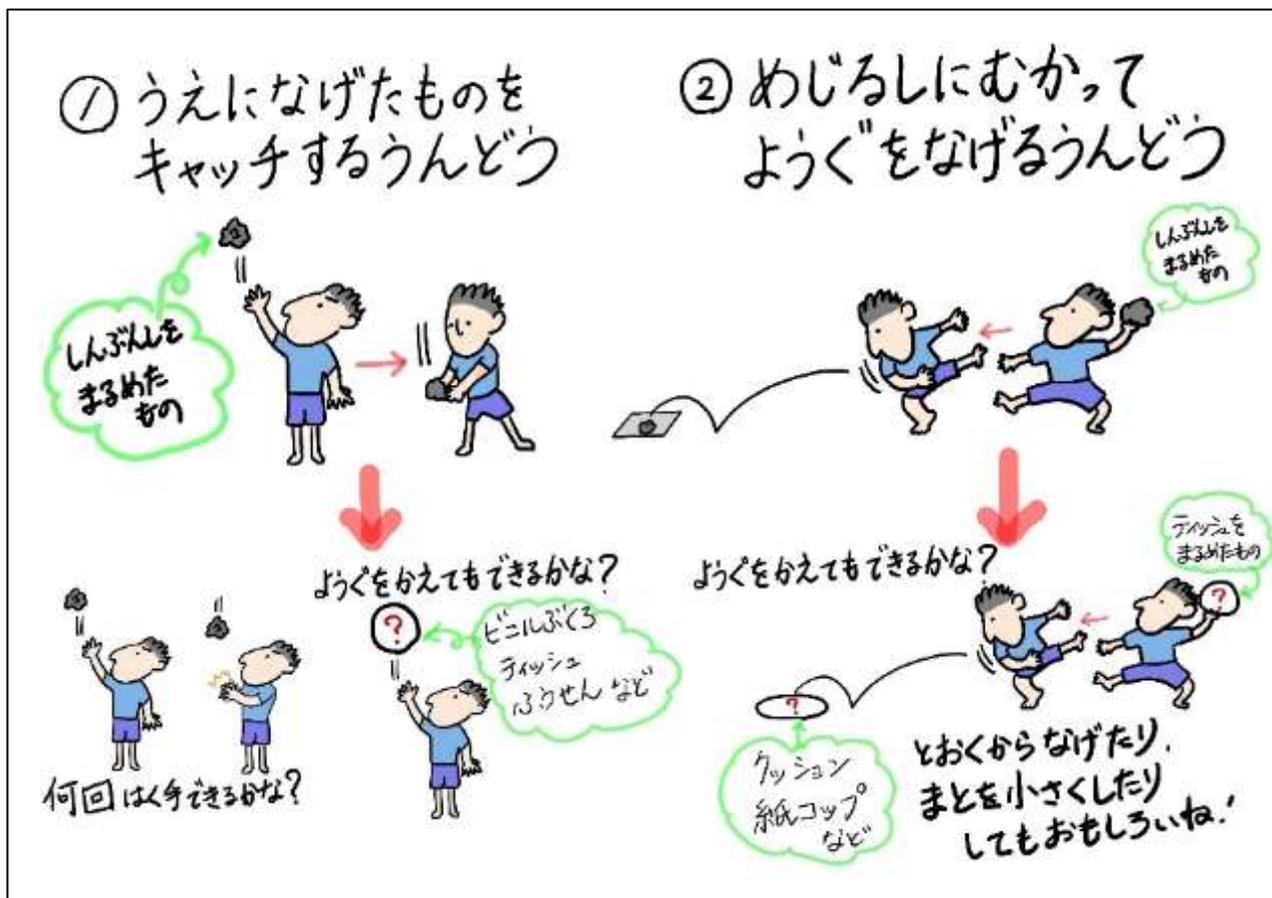
＜保護者による関わり方のポイント＞ ※可能な範囲でお願いします。

- ・体づくり運動は、運動の楽しさを味わいながら、体の基本的な動きを身に付けていくことを目指しています。また、自分に合った運動の行い方を工夫できるようにすることも大切にしています。
- ・失敗しても何度もチャレンジしたり、時間や距離を変えるなどの仕方をしたりする姿を、ぜひほめていただきたいと思います。

「体のバランスをとる運動」^{うんどう}



「用具をそうさする運動」^{うんどう}



【音楽】

＜勉強すること＞

◆音の高さに気をつけて、『春の小川』を歌いましょう。（教科書10～11ページ）

(1) 11ページの歌詞を声に出して読んで、春の様子を思いうかべましょう。

(2) 思いうかべた春の様子を想像しながら、『春の小川』を聴いたり、口ずさんだりしましょう。



(3) 『春の小川』を何度も聴いたり、口ずさんだりして、この曲がどんな感じの曲かを言葉や文章で表してみましょう。

※例：にぎやかで、楽しい感じ はなやかで明るい感じ など

(4) 10ページの楽譜を見ながら、音の高さに気を付けて、階名唱で歌いましょう。

※階名唱は歌詞ではなく、ドレミで歌うことです。

(5) 音の高さに合わせて、手を上下させながら、階名唱で歌いましょう。動画に合わせて、まねしてみましょう。



(6) いろいろな歌声で歌ってみて、この曲の感じにぴったりの歌声を考えましょう。

※いろいろな歌声の例：元気で明るい歌声
やさしく、きれいな歌声
自分の一番元気な歌声 など

＜保護者による関わり方のポイント＞ ※可能な範囲でお願いします。

- ・『春の小川』は、いろいろな花が咲き始める今の時期にぴったりの曲です。春の様子を思い浮かべる時には、家の周りにある身近な春の様子と一緒に探してみてください。
- ・『春の小川』は、音の高さに気を付けて歌うことを大切にしています。手を上下させながら歌うと、旋律の上がり下がりを一層意識して歌えるようになります。ぜひ、動画を参考にして、一緒に歌ってみてください。
- ・いろいろな歌声を試す時は、少しおおげさに表現し、お子さんと一緒に楽しみながら、『春の小川』にぴったりの歌声を探してみてください。